

1. 大会名 全日本ライフル射撃競技選手権大会（10mAP/AR）
2. 主催 公益社団法人 日本ライフル射撃協会
3. 主管 宮城県ライフル射撃協会
4. 期日 2022年3月11日（金）～3月13日（日）
5. 会場 宮城県ライフル射撃場
宮城県石巻市沢田字金山51-1 電話 0225-97-5429
6. 開会式 実施しない
7. 閉会式 2022年3月13日（日）ファイナル終了後

8. 競技日程・種目

日程	射場	競技種目	競技時間	出場人数	備考
3月10日 （木）	10m射場	自由練習	10:00～16:00		
3月11日 （金）	10m射場	AP60①	8:30～9:45	48名以内	
		AP60②	10:25～11:40		
		AP60W①	12:20～13:35	48名以内	
		AP60W②	14:15～15:30		
		AP60 final	16:10～	出頭時刻 15:40	
		AP60Wfinal	17:40～	出頭時刻 17:10	
		表彰式	ファイナル終了後		
3月12日 （土）	10m射場	AR60①	9:00～10:15	48名以内	
		AR60②	11:00～12:15		
		AR60③	13:00～14:15		
		AR60 final	15:00～	出頭時刻	
		表彰式	ファイナル終了後		
3月13日 （日）	10m射場	AR60W①	9:00～10:15	48名以内	
		AR60W②	10:55～12:10		
		AR60W final	13:00～		
		表彰式	ファイナル終了後		

注：参加者数により競技開始時間の変更があります。

9. 競技方法 個人戦。
10. 競技規則 ライフル射撃競技・規則集最新版による
11. 使用標的 10m射場 電子標的
12. 参加資格 （公社）日本ライフル射撃協会の会員であること。
各都道府県ライフル射撃協会会長の推薦する者。
- 参加制限 （1）シニアまたは、ジュニアによる出場区分を設けません。パラSH1参加可能

- (2) 参加申込者が競技予定人数を超えた場合は、次の①から優先して出場者を決定する。
- ① 5段以上の段級位を持つもの。
 - ② 参加申込者が競技予定人数を下回った場合は、4段のもので最新のランキング上位者を優先して出場者を決定する。5段受験を必須とする。
 - ④ 更に射座枠に余裕が有る場合は、段位を順次繰り下げる。
- (3) 公式練習はありません。木・金曜日練習は有料で可能です。射場受付にて各自申込をお願いします。

13. 表彰 【全日本】各種目とも1位～3位 賞状・メダル 4位～8位 賞状

14. 参加料	AR60	5,000円
	AR60W	
	AP60	5,000円
	AP60W	

15. 参加申込
- (1) 各県競技団体でとりまとめ、所定の様式で2022年1月26日までに必着するよう申し込むこと。
各県競技団体は、申込は所定の申込ファイルにてEメールで申し込むこと。
 - (2) 申込者の参加不可の者が出た場合のみ、2月18日までに当該県競技団体に連絡します。連絡無い協会は参加料を2月22日（金）まで振り込んで下さい。
 - (3) 申込種目には、優先順位番号を記してください。
 - (4) 締切日後の変更及び追加は認めない。
 - (5) エントリー後にキャンセルする場合、料金の返還に関しては事務局とご相談下さい。大会開催前であれば振込手数料を差し引いた金額で返還させていただきます。開催後は返金しません。
自然災害等で大会自体が中止もしくは延期となった場合、参加費は返金します。ただし交通費・宿泊費などは負担いたしかねますねでご容赦下さい。
 - (6) 振込は、必ず下記銀行口座に振り込むこと。
 - (7) 参加申込み先

〒981-3203 宮城県仙台市泉区高森5-10-9

全日本ライフル射撃選手権大会エントリー

担当 鈴木 一郎

TEL: 090-4044-8988

Mail: rifle.japan@live.jp

(指定口座)

銀行口座 七十七銀行新伝馬町支店 普通5630533

名義 宮城県ライフル射撃協会 事務局長 北郷 雅志

16. 宿泊・昼食 各自で準備、負担
17. 銃器・弾薬 各自で準備、負担。銃砲所持許可証、日ラ会員証、射手手帳は必ず持参すること。
運搬・携帯・保管については、特に留意すること。
18. 公式練習 なし（有料での前日等の練習は可）

19. 大会責任者 大会委員長 松丸 喜一郎
大会副委員長 鈴木 一郎
競技委員長 北郷 雅志
TD
総務 五十嵐 嘉也

20. その他 本大会はTUE事前申請が必要な競技大会です。

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。